

説 教

聖日礼拝

北浜チャーチ

黒田 禎一郎

2022年7月3日（日）

主 題：「キリストにとどまりなさい」

ー主の恵みにあつてー

テキスト：第一ヨハネの手紙2章26～29節

### はじめに

・お早うございます。

- ・前回、私たちは「真理にとどまりなさい」というテーマで、神の国で生きる私たちの生き方について学びました。
- ・初代教会時代、イエスをキリストと信じる聖徒たちには、さまざまな戦いがありました。苦難、試練、誘惑、信仰を疑わせるような異端の教えもありました。そのような社会にあっても、キリスト者は強く生きることができます。
- ・反キリストや異端の教えが、どんなに強くなっても、イエスをキリストと信じる聖徒には、永遠のいのちが与えられています。ですから、はじめの信仰にとどまるのが大切です。
- ・そこでヨハネは、次のように語りました。  
2:24 あなたがたは、初めから聞いていることを自分のうちにとどまらせなさい。もし初めから聞いていることがとどまっているなら、あなたがたも御子と御父のうちにとどまります。
- ・今日はその続きであります。ヨハネは神を信じる者の幸いを説きました。  
2点考えましょう。

### 大切なポイント

#### 1. イエス・キリストはだれでしょうか

- 2:28 さあ、子どもたち、キリストのうちにとどまりなさい。そうすれば、キリストが現れるとき、私たちは確信を持つことができ、来臨のときに御前で恥じることはありません。
- ・キリストのうちにとどまるならば、主が再び来られるとき恥じることがないと記されています。その人は、喜びと確信をもって主に報告できる人です。
- ・そのために必要なことは、正しく生きることです。

そこで私たちはイエス・キリストについて、主に「とどまる」とはどういうことかを考えてみましょう。

### 1) イエス・キリスト

- ・イエス・キリストの性質には、いろんな面があります。ある方にとっては復習となりますが、もう一度整理する意味でお聞きいただきたいと思います。

#### ① イエスは永遠の存在である

1:1 初めにことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。 ヨハネ

そしてヨハネ福音書 1 章 3 節には、次のように書かれています。

1:3 すべてのものは、この方によって造られた。造られたもので、この方によらずにできたものは一つもなかった。 ヨハネ

- ・聖書はこのように、イエスは全てのものより先におられたお方です。

#### ② イエスは神と人との性質を持つておられる

1:3 御子に関するものです。御子は、肉によればダビデの子孫から生まれ、  
ローマ

1:4 聖なる霊によれば、死者の中からの復活により、力ある神の子として公に示された方、私たちの主イエス・キリストです。ローマ

- ・一人のお方の内に、二人の性質をそのまま同時に存在しているのです。  
これは私たちには不思議です。少し考えにくいかもしれませんが、一例を挙げてみましょう。
- ・私は黒田禎一郎という一人「男」です。しかし私は妻に対しては「夫」であります。さらに子どもたちに対しては「父親」であります。私はこの3つの性質を持っていますが、同じ黒田禎一郎であることに変わりはありません。  
ですからイエスというお方の内に、「人」と「神」の両性質が存在していても不思議ではありません。
- ・イエスは人と神の両方の性質をお持ちのお方です。  
イエスは、ある時は疲れを覚えて休息をとられたとあります。
- ・ヨハネの福音書  
4:6 そこにはヤコブの井戸があった。イエスは旅の疲れから、その井戸の傍らに、ただ座っておられた。時はおよそ第六の時であった。  
これは人としてのイエスです。
- ・一方、イエスはさまざまなしるしと不思議なわざを行われました。病人をお言葉で癒されました。死人も生かされました。これは神としてのイエスでした。

ある時、イエスは安息日に生まれつき目が見えない盲人を癒されました。その時、人々は彼に尋ねました、すると盲人は次のように答えました。

ヨハネの福音書 9 章

9:25 彼は答えた。「あの方が罪人かどうか私は知りませんが、一つのこと知っています。私は盲目であったのに、今は見えるということです。」

これはイエスが神の御子である性質を現れたしるしでした。その他、聖書にはイエスが数多くの癒し、奇跡、しるし等を行われたことが記されています。

### ③ イエスは罪のないお方である

2:20 そこで、ユダヤ人たちは言った。「この神殿は建てるのに四十六年かかった。あなたはそれを三日でよみがえらせるのか。」ヨハネ

- ・これはエルサレムに建てられた立派な第二神殿のことです。神殿は神の前に出て、神を礼拝する「聖」なる所です。ご自身を神殿とおかれ「聖」であると言われました。それは言い換えると、罪がない「聖」であることです。

1 ペテロの手紙 2 章

2:22 キリストは罪を犯したことがなく、その口には欺きもなかった。

### ④ イエスの死は比類ないお方であった

- ・イエスはこのようなお方（永遠であるお方、神と人の性質をもつお方、罪のないお方）であるならば、イエスは死を迎える必要はありませんでした。しかし十字架にかかり死なれました。聖書は、死は罪から来ると断言しています。

6 : 2 3 a 罪の報酬は死です。 ローマ

- ・では、なぜイエスは死なれたのでしょうか？（これは大切）

ヨハネの福音書 3 章

3:16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

- ・そうです。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」というみことば通りです。

### ⑤ イエスは復活し昇天されたお方である

- ・聖書はイエス・キリストが復活されたお方であると記しています。

ルカの福音書

24:3 そこで中に入ると、主イエスのからだは見当たらなかった。

24:4 そのため途方に暮れていると、見よ、まばゆいばかりの衣を着た人が二人、近くに来了。

24:5 彼女たちは恐ろしくなって、地面に顔を伏せた。すると、その人たちはこう言った。「あなたがたは、どうして生きている方を死人の中に捜すのですか。

24:6 ここにはおられません。よみがえられたのです。まだガリラヤにおられたころ、主がお話しになったことを思い出さない。

24:7 人の子は必ず罪人たちの手に引き渡され、十字架につけられ、三日目によみがえると言われたでしょう。」

24:8 彼女たちはイエスのことばを思い出した。

24:9 そして墓から戻って、十一人とほかの人たち全員に、これらのことをすべて報告した。

- ・聖書は、またイエスは昇天されたとも記しています。

使徒の働き 1 章

1:9 こう言ってから、イエスは使徒たちが見ている間に上げられた。そして雲がイエスを包み、彼らの目には見えなくなった。

1:10 イエスが上って行かれるとき、使徒たちは天を見つめていた。すると見よ、白い衣を着た二人の人が、彼らのそばに立っていた。

- ・さらに聖書は、イエスはもう一度来られるとも記しています。

1:11 そしてこう言った。「ガリラヤの人たち、どうして天を見上げて立っているのですか。あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行くのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになります。」

- ・その他、イエス・キリスト性質の特徴は他にもあります。聖書はそのすべてを書きしるせないと言っています。イエス・キリストはこのようなお方です。私たちはこのお方にとどまるならば、それによって、正しい信仰告白を守ることができるのです。

## 2. イエス・キリストにとどまりなさい

2:29 あなたがたは、神が正しい方であると知っているなら、義を行う者もみな神から生まれたことが分かるはずです。

- ・この書簡を書いたヨハネは、前のヨハネの福音書において、イエス・キリストの言動について詳しく記しました。イエスが公生涯において、お語りくださったことばの一つに、ヨハネ福音書 15 章 5 節があります。

15:5 わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わ

たしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

- ・この聖句は、何度も聞いた言葉です。ある方は、暗唱聖句で覚えておられるでしょう。このたとえ話しのポイントは「木と枝のつながり」です。つまり、つながりの状態こそ「とどまる」ことです。3点

### 1) キリストにとどまる人は

- ・イエスは言われました。15:5 わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。」
- ・これは実に論理にかなう教えです。誰でも理解できます。しかし具体的にそれはどういうことを意味するのでしょうか？
- ・毎週、日曜礼拝に出ることでしょうか。それも一つでしょう。
- ・いつも教会の奉仕、また献金をささげることでしょうか。それも一つでしょう。
- ・教会の弱い方々をお見舞いし、助けることでしょうか。それも一つでしょう。
- ・これらは外側に現れる尊い証しです。しかし聖書は、外側に出る者は内側から出てくるものであると教えています。そこで大切なことは、私たちの「たましい」が枝として、ぶどうの木であるイエス・キリストにつながれているかということです。
- ・では、つながれているかどうか、どのようにして判別できるのでしょうか。それはイエスにある「実」が結ばれるかどうかで判別可能です。

#### ガラテヤ人への手紙5章

5:22 しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、

5:23 柔和、自制です。このようなものに反対する律法はありません。

- ・聖書は御霊の実と呼んでいます。それは生まれつきの私たちが持ち合わせている実ではありません。いいえ、神を信じる者が、恵みとして与えていただける贈物です。ですから、私たちの働きの実ではありません。ただ主の恵みによる贈物であります。みことばはさらに教えています。

### 2) キリストにとどまらない人は

15:6 わたしにとどまっていなければ、その人は枝のように投げ捨てられて枯れます。人々がそれを集めて火に投げ込むので、燃えてしまいます。

- ・それは「きびしい」ことばです。キリスト教会は愛を宣べ伝えてきました。確かに愛こそが最も大切であり、大いなるものであることは間違いありません。しかし、真理というものには一面「きびしさ」があります。真理であるために、真理でないものを排除しなければなりません。神の本性は「聖」でありますか

ら、聖ではないものを排除せざるを得ないのです。

- ・しかし大丈夫です。イエス・キリストは言われました。

15:7 あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまっているなら、何でも欲しいものを求めなさい。そうすれば、それはかなえられます。ヨハネ

15:8 あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになります。ヨハネ

### 3) キリストの愛にとどまる人は

15:9 父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛しました。わたしの愛にとどまりなさい。

{例 話} 私は次のような証を聞きました。

- ・2019年、米国で Becket Cook (ベケット・クック) という元ゲイが、A Change of Affection(変えられた愛の形)という本を出し、米国で大きな波紋を起こしています。
- ・本の中でクックさんは先ず、ゲイとなった経緯を記しました。家庭の事情や、自分の身に起こった幾つかのいやな事件が関係していました。高校生になった頃から、異性に全く興味がなくなりなり、男性に魅力を感じて、何人もの男性と付き合うようになりました。しばらく一緒に生活するようになり、それなりに幸せを感じていました。
- ・また、デザイナーとして実力を発揮し、ハリウッド映画のセット作りを担当するようになり、セレブの仲間入りを果たしました。
- ・しかし、そのような一見して充実しているように見えた人生の中で、いつも空しさを覚えていました。「僕の人生は、これで良いのだろうか」と思い悩んでいました。そんなある日、ロスアンジェルスのレストランで、あるクリスチャンのグループを見かけました。
- ・彼らは祈るためにレストランに集まる数人のグループでしたが、祈ったり、聖書を読んだりする姿を見て、そのリーダーらしき人(牧師)に声をかけました。「聖書にどんなことが書かれていますか。聖書はゲイの問題の問題について、何と言っていますか。」
- ・牧師はしばらく話をした後、クックさんを教会の礼拝に誘いました。するとクックさんは次の日曜日に礼拝に参加して、イエス様と劇的な出会いを経験し、全く別人のように変えられたのでした。
- ・それまで自分が同性愛者になっているのは、自分の生まれながらの遺伝子の結果であって、仕方ないことだと考えていました。しかし、クックさんは聖書のみことばを聞いた時、同性愛は神の前で罪であるとはっきり理解しました。そ



こで深い悲しみを覚えると同時に、自分のような罪人が十字架によって赦されたことに感動し、しばらく涙が止まりませんでした。

- ・イエス様のような素晴らしい救い主が共にいてくださるから、男の人と付き合うことは自分には必要ないと思いました。

聖書:だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。  
古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

Ⅱコリンと 5:17

- ・ヨハネは1ヨハネの手紙2章で次のように語っています。  
2:28 さあ、子どもたち、キリストのうちにとどまりなさい。そうすれば、キリストが現れるとき、私たちは確信を持つことができ、来臨のときに御前で恥じることはありません。
- ・イエスがやがて来臨される時、「前で恥じることはありません。」と記されています。それは主の前で、正しく生きているからです。  
2:29 あなたがたは、神が正しい方であると知っているなら、義を行う者もみな神から生まれたことが分かるはずです。
- ・皆さん！ 私はどんな者でしょうか？ ローマ人への手紙は次のように語っています。  
7:19 私は、したいと願う善を行わないで、したくない悪を行っています。  
みことばさらに語っています。  
7:20 私が自分でしたくないことをしているなら、それを行っているのは、もはや私ではなく、私のうちに住んでいる罪です。  
7:21 そういうわけで、善を行いたいと願っている、その私に悪が存在するという原理を、私は見出します。  
7:22 私は、内なる人としては、神の律法を喜んでいますが、  
7:23 私のからだには異なる律法があって、それが私の心の律法に対して戦いを挑み、私を、からだにある罪の律法のうちにとりこにしていることが分かるのです。  
7:24 私は本当にみじめな人間です。だれがこの死のからだから、私を救い出してくれるのでしょうか。  
7:25 私たちの主イエス・キリストを通して、神に感謝します。こうして、この私は、心では神の律法に仕え、肉では罪の律法に仕えているのです。
- ・キリスト者は、ただ恵みによって正しく生きる者とされる存在です。  
ただ神の祝福であります。

|   |   |   |
|---|---|---|
| ま | と | め |
|---|---|---|

主 題：「キリストにとどまりなさい」

ー主の恵みにあってー

- ・今朝も、私たちの主はみことばを通してお語りくださいました。感謝。  
初代教会時代、キリストの教会とキリスト者は、内側と外側の両面から激しい攻撃を受けていました。それに反キリストも現れ、混迷の下に置かれていました。
- ・しかしこの書簡の著者ヨハネは、そのような困難の状況下にあっても、キリスト・イエスにある者は、圧倒的勝利者となることを説きました。  
その秘訣は次のみことばです。  
2:28 さあ、子どもたち、キリストのうちにとどまりなさい。そうすれば、  
キリストが現れるとき、私たちは確信を持つことができ、来臨のときに  
御前で恥じることはありません。
- ・キリストにとどまる者こそ、主の祝福にあずかる者です。  
いかがでしょうか？ 私たちはイエスが「ぶどうの木のとえ」で語られた  
ように、本当の意味でぶどうの木にとどまっているのでしょうか。

\* God bless you !